

外部コマンドの出力を環境変数に格納するメモ

2025-03-31

忘れないうちにメモ

バッチファイル実行

バッチファイル内からPowerShellのコマンドレット Get-ChildItem を使って、ユーザ metan のダウンロードフォルダ内のファイル数を確認する。

[sample.bat](#)

```
@echo off

SET FILECOUNT=0
FOR /F "usebackq" %%a in ( `powershell "(Get-ChildItem
D:\users\metan\downloads\ -File).Count" ` ) DO SET FILECOUNT=%%a
ECHO FILECOUNT=%FILECOUNT%
```

実行結果。

```
C:\Users\metan>sample.bat
FILECOUNT=1182
```

説明

Unixでの類似のシェルスクリプト例はこんな感じ。
バッククォートでコマンドの実行結果を取り込める。

[sample.sh](#)

```
#!/bin/sh

c=`find ./ -type f | wc -l`
echo filecount=$c
```

バッチでは何故かFOR文で実施する事になる。

```
FOR /F "usebackq" %%a in ( `外部コマンド` ) DO ( 代入処理 )
```

オプション “usebackq” でバッククォートが使えるようになり、その中でコマンドを実行する事になる。
なお、パイプ記号 “|” はそのまま使えず、“^|” に置換える必要あり。

外部コマンドは、以下のコマンドレットを実行し、

Get-ChildItem D:\users\metan\downloads\ -File

返ってきたオブジェクトの Count プロパティを読み出している。

また、外部コマンドの出力が複数行ある場合はFOR文なのでその行数分繰り返し実行される事になる。

[技術資料](#), [Windows](#), [batch](#), [CMD.EXE](#), [外部コマンド](#), [環境変数](#)

From:

<https://wiki.hgotoh.jp/> - 努力したWiki

Permanent link:

<https://wiki.hgotoh.jp/documents/windows/batch/batch-012>

Last update: **2025/03/31 06:02**

